第3回 安全対策連絡協議会

在エチオピア日本国大使館 2020年12月15日(火)

- 1. 大使メッセージ
- 2. ティグライ事案
- (1)背景説明
- (2)経緯・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ以外)
 - 〇質疑応答
- 4. COVID-19関連
 - 〇質疑応答

大使メッセージ

- 1. 大使メッセージ
- 2. ティグライ事案関連
- (1)背景
- (2)事態の進展状況・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ以外)
- 4. COVID-19関連
- 5. 質疑応答

ティグライ事案(背景)

政務班

- 1 アビィ政権誕生以降の対立
 - ✓旧支配層の既得権排除
 - ✓イデオロギー対立の深化(メデメール、汎エチオピア主義と相反する民族主義)
- 2 ティグライ事変発生前の状況(対立の深刻化)
- (1)TPLFによる反連邦政府・反憲法的諸活動
 - ✓州軍の育成、軍事力の誇示及び軍事的威嚇
 - ✓州議会選挙の断行(9月上旬)
- (2)ティグライ州に対するエチオピア政府の対応

政治:州への予算配分停止

軍事:軍の改編

経済:新紙幣発行、不動産関連規制

<u>外交:</u>エリトリアとの相対的蜜月関係

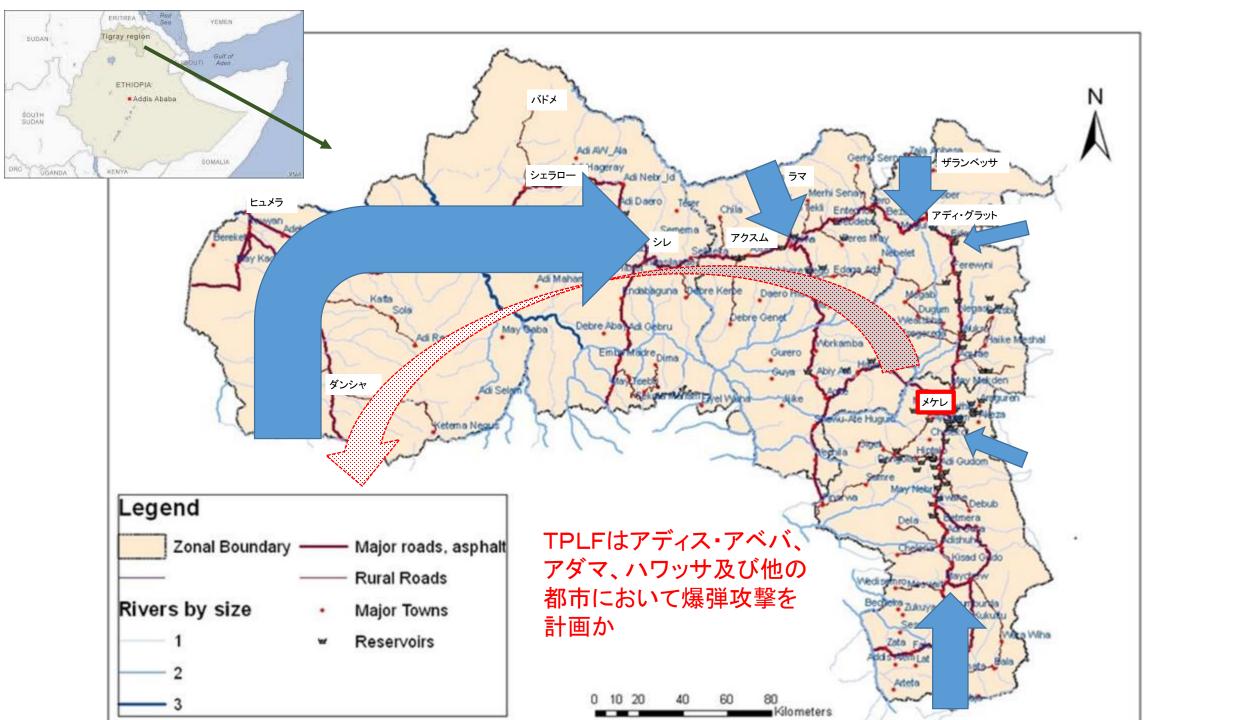
- 1. 大使メッセージ
- 2. ティグライ事案
- (1)背景
- (2)経緯・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ以外)
- 4. COVID-19関連
- 5. 質疑応答

ティグライ事案(経緯)

- 1 事態の進展状況
- (1)エチオピア政府対応
 - ✓TPLFによる違法行為の是正及び「法執行活動」の遂行
 - ✓国際的介入の否定

(2)国防軍等作戦状況

- ✓TPLFによる北部方面軍司令部等への攻撃(人質・装備品を確保)
- ✓国防軍は迅速に対応。特に、アムハラ州への拡大抑止のため、西部に主力
- ✓作戦当初、予期よりも作戦が遅延も、西部地域の確保後、作戦が進展
- ✓市街地・市民の被害を避けるとともに、戦闘に適さない市街地を回避
- ✓市街地を包囲し、敵の降伏を促してきた可能性
- ✓ミサイル及びロケットがバハール·ダール等に使用された可能性は否定できない



ティグライ事案(経緯)

(3)現在の状況

- ✓TPLF主力はメケレ西部及び南部の山中に配置
- ✓勢力はかなり減少、大型の装備品はほとんど移動できていない可能性が高い
- ✓TPLFに対する州外からの支援は非常に困難
- ✓ゲリラ戦を継続できる程度の補給品及び武器は携行
- ✓ティグライ州各市街地には未だ一部勢力が残存
- ✓大規模な戦闘が発生する可能性は小さい
- ✓国防軍は作戦終了に伴い平常の状態に復帰中

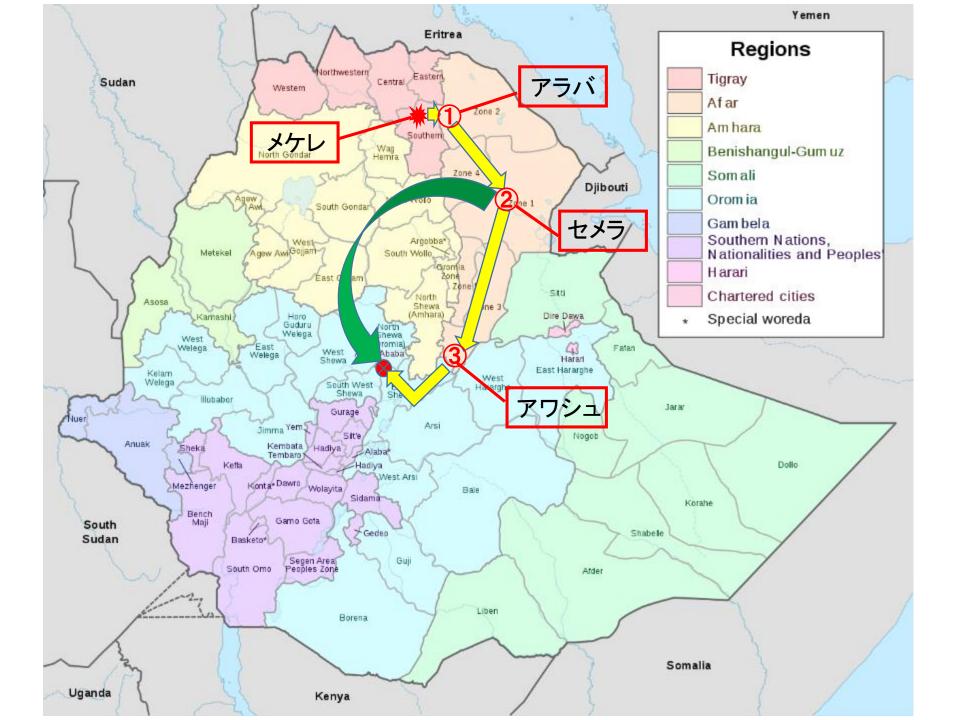
ティグライ事案(当館対応)

警領班

- (1)情報収集と発信
- (2) 邦人安否確認状況
- (3)退避オペレーション
- (4)現在の問題

教訓

- ○在留届提出の徹底。大使館への連絡。
- ○緊急事態の際は、あらゆる手段を使って退避を。



- 1. 大使挨拶
- 2. ティグライ事案
- (1)背景
- (2)経緯・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ事案関連以外)
- 4. COVID-19関連
- 5. 質疑応答

ティグライ事案(今後の見通し)

防衛班

- 1 全 般
- (1)連邦政府及びティグライ暫定政府の対応
 - ✓ティグライ暫定政府は、今後住民投票を実施 → 公共サービスの提供
 - ✓来年の総選挙(国政、州政)を見据えた盤石な基盤づくり
- (2)連邦警察・国防軍等治安組織の対応
 - √掃討・安定化には多くの人員が必要 → 連邦警察を主体とし北部方面軍が支援
 - ✓掃討及び安定化には、しばらく時間がかかる可能性が高い
 - ✓国防軍がTPLFに対し総攻撃を行う可能性は小さい
- (3)その他
 - ✓引き続きプロパガンダ(情報戦)は遂行 → 偽情報等に注意

ティグライ事案(今後の見通し)

- 2 各地域の治安情勢推移予測
- (1)ティグライ州
 - ✓市街地及びその周辺:少なくとも数か月は戦闘が継続する可能性
 - ✓インフラの復旧

(2)アムハラ州

- ✓ 長距離ロケット・ミサイルの脅威は減少か
- ✓TPLF特殊部隊、TPLFと同調又は連携するグループによる攻撃の可能性あり
- ✓引き続き注視が必要

ティグライ事案(今後の見通し)

防衛班

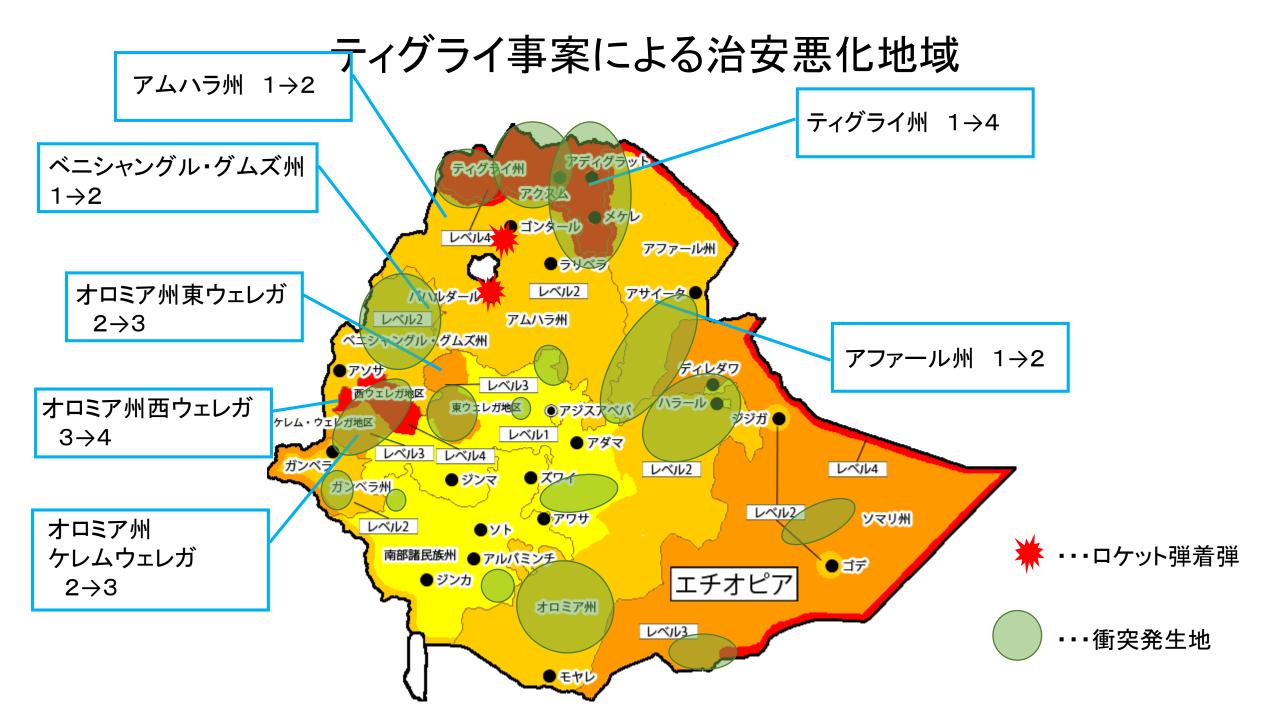
警領班

(3)アディス・アベバ

- ✓高い警戒度を維持し続けることは困難
- ✓TPLFと連携・同調する勢力及び情報戦により感化された者等によるテロ等の発生

(4) その他の地域

- ✓監視、取り締まり強化により、一部は逮捕・射殺されたが、未だ勢力は健在?
- ✓ ティグライ州への治安部隊の派遣により、監視・取り締まりが弱体化?

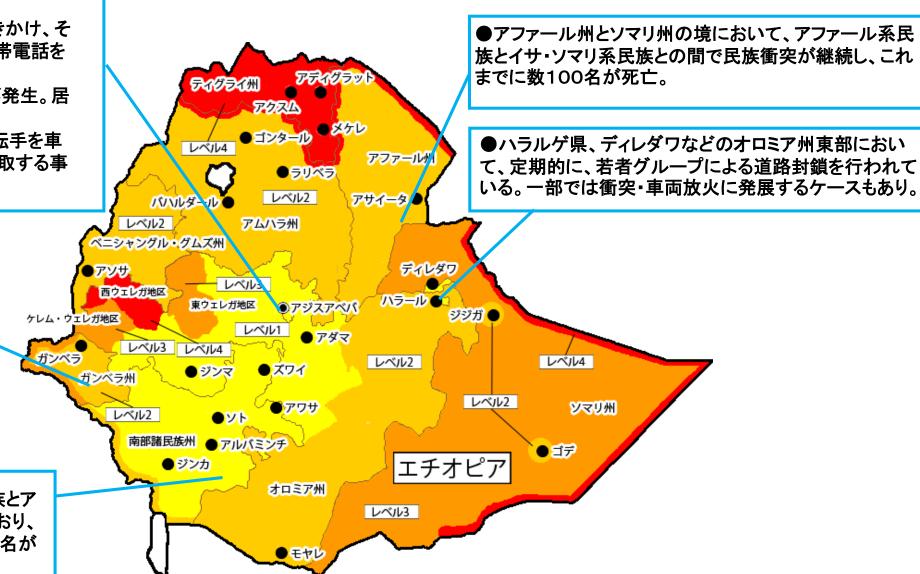


- 1. 大使メッセージ
- 2. ティグライ事案
- (1)背景
- (2)経緯・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ以外)
 - 〇質疑応答
- 4. COVID-19関連
 - 〇質疑応答

治安情勢(ティグライ以外)

- ●アディスアベバにおいて、
- ・10月25日、地元民が外国人に唾を吐きかけ、その後、地元民が謝罪のために近寄り、携帯電話を 窃取。
- ・10月23日、外国人宅を狙った空き巣が発生。居 住者が就寝中に発生した模様。
- ・車のタイヤが故障していると指摘し、運転手を車 外に出させ、その間に車内の貴重品を窃取する事 案が流行っている。
- ●アニュアク県において、
- ・11月20日、南スーダン出身のムーレ族と治安部隊との間で衝突。
- ●12月7日、同族が武装強盗を実施。

●コンソ郡とアレ郡において、コンソ系民族とアレ系民族との部族衝突が数週間継続しており、約70名死亡、137名逮捕、13万3,000名が退避を余儀なくされている。



質疑応答

- 1. 大使メッセージ
- 2. ティグライ事案
- (1)背景
- (2)経緯・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ以外)
 - 〇質疑応答
- 4. COVID-19関連
 - 〇質疑応答

COVID-19関連

医務班

『国内のコロナ感染は増えている』

(12月10日保健大臣会見)



- ・国民にCOVID-19を軽視する風潮がある
- 首都のICUベッドが逼迫する恐れあり
- ・政府、民間、NGOの枠を越え感染拡大 防止への意識を高め協力するよう要請

12/9現在までに

1,683,558テスト実施され、114,834人(6.8%)が陽性と診断されている COVID-19死者数は1,769名(1.5%)

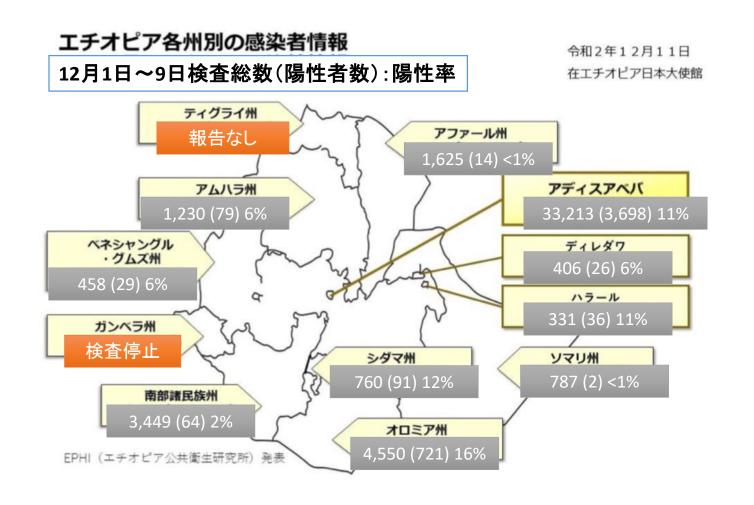
1日平均305名がICUで治療され40-45人が人工呼吸器を必要とするICUに入院した患者の59%が最終的に死亡している



感染者数は収束せずやや増加へ



全国的に検査数は減少傾向にある



保健省の感染者数報告も一部は機能していない

- 1. 大使メッセージ
- 2. ティグライ事案
- (1)背景
- (2)経緯・当館対応
- (3)今後の見通し
- 3. 治安情勢(ティグライ以外)
 - 〇質疑応答
- 4. COVID-19関連
 - 〇質疑応答

質疑応答